

鹿児島市立本名小学校

本名小学校では、環境栽培委員会が中心となり、児童・職員・家庭で力を合わせて学校版 ISO に取り組んでいます。

1 朝のボランティア活動

本名小学校はたくさんの木々に囲まれています。毎日落ち葉がたまるため、年間を通じて高学年を中心に始業前の清掃に取り組んでいます。特に秋はイチョウの木から大量の落ち葉があるので大忙しです。



朝のボランティアの様子

2 ISO チェックカード

毎週金曜日、朝の会や帰りの会の時間に、環境目標について各学級で反省を行います。チェックシートは毎月集計し、結果のよかった学級には「昼休み体育館で遊べる券」をプレゼントし、そのがんばりを賞賛しています。



チェックの様子とごほうび券

3 節電・節水

スイッチ付近や水道場に、児童が作成した呼びかけポスターを掲示しています。また学校全体での水と電気の使用量を昨年と比較したグラフを掲示し、子供達の意識化を促しています。



グラフを掲示して啓発します。

4 緑豊かな学校づくり

学級園や一人一鉢の花作りに取り組み、緑豊かな学校を目指しています。活動を通して花や緑に親しむ心を育て、自然環境の大切さについても関心をもてるよう心がけています。

ポスターをタブレットで作成しています。



一人一鉢運動

5 ペットボトルキャップ回収

児童玄関に回収箱を設置し、ワクチン支援に協力しています。活動を通じて SDGs 目標「3. すべての人に健康と福祉を」「12. つくる責任 つかう責任」に関心を持てるよう心がけています。

〈活動を振り返って〉

電気使用量が前年度より減ってきていて、節電の意識が高まってきたのを感じています。これからもみんなの環境への意識が高まるようがんばります！



回収したキャップ